

「職場環境の整備」に関する論点

「業務効率の向上」の土台という視点から、資料 1 の 1 ページの表のように「職場環境の整備」に関係する内容を 3 つに分類した。それらの内容ごとに、審議のたたき台とするための論点を用意したので、活用いただきたい。

また、各項目について、民間企業等の具体的な取り組み事例などがあればご教示いただきたい。

1. 心理的要因

職員のモチベーションが高く、困難な課題や業務改善に挑戦しやすい、前向きな雰囲気を醸成する職場環境が必要となる。

また、諮問書別紙にあるとおり、子育てや介護などに従事し、勤務に対して時間的な制約を有する職員の増加が見込まれている。このような状態に備え、職員が互いに支え合う雰囲気を醸成することが必要となる。

このような職場環境に関連する「心理的要因」について意見を伺いたい。

○モチベーションについて

- ・モチベーションを持つために、あるいは持続させるために個人として心がけるべきことは何か。
- ・部下が高いモチベーションをもって働くために、上司に求められる役割は何か。
- ・やりがいを高めるために必要なことは何か。

○職場の雰囲気について

- ・良い職場の雰囲気とはどのようなものか。
- ・育休や介護休暇等を取りやすくする環境を整えるためには何が必要か。
- ・個々の職員が心がけるべきことは何か。また、上司に求められる役割は何か。

2. 物理的要因

例えば、職場のレイアウト等を変更することにより、コミュニケーションが活性化し、業務の効率化や生産性の向上が図られる可能性がある。

また、PC の登場によって、働き方が激変したように、情報通信技術の革新は職場の効率性に大きく影響を及ぼす。

このような職場環境に関連する「物理的要因」について意見を伺いたい。

○外部環境を変えることについて

- ・働く環境が変化することによって、職員の働き方を変えることについて、どのようなアプローチがあるか。
- ・環境を変えることに対して、抵抗が予想される。浸透させていくためにはどのような方策があるか。
- ・これまでの知識や経験から民間企業等の具体的な取り組み事例等があればご教示ください。

○ICT 化による働き方の変化について

- ・ICT 化によって、職員の働き方を変えることについて、どのようなアプローチがあるか。
- ・新たなツールの導入や仕事の進め方を変えると、一部の職員から抵抗があることが予想される。そのためには、どのような工夫が必要になるか。
- ・これまでの知識や経験から民間企業等の具体的な取り組み事例等があればご教示ください。

3. 制度の整備

○制度やルールによる働き方の変化について

- ・職員が意識を変えるきっかけとなるような制度やルールを設けたり変更したりするためには、どのようなアプローチがあるか。
- ・これまでの知識や経験から民間企業等の具体的な取り組み事例等があればご教示ください。

4. その他

○「いちかわ BASiCS」について

- ・「いちかわ BASiCS」の庁内への浸透を図るためには、どのような工夫が必要になるか改めて伺いたい。
- ・「いちかわ BASiCS」に「職場環境の整備」の内容で盛り込むべきものはあるか。